

あらかわ学会年次大会 1998 発表プログラム

【河川土木部門】 (17号館2階 1723 教室)

司会-前:田畑和寛 午後:大平一典

時 間	番 号	発 表 題	発表者氏名	発 表 者 所 属	頁
10:20~10:40	A-1	河川護岸タイプの選定について	大平 一典	建設省河川局防災・海岸課	1
10:40~11:00	A-2	あらかわのダムだち	小泉 泰通	くさはら会	5
11:00~11:20	A-3	荒川第一調節池の自然環境	斎藤 明子	荒川上流工事事務所広域水管理課	9
11:20~11:40	A-4	俗称 カミノリ堤防の意義	篠田 裕	千葉工業大学土木工学科	12
11:40~12:00	A-5	石神井川の源流	島 正之	千葉工業大学	15
13:20~13:40	A-6	親水緑地護岸の整備	二瓶 久雄	(株) 整理計画	19
13:40~14:00	A-7	荒川ビオトープについて	羽澤 敏行	荒川上流工事事務所調査課	23
14:00~14:20	A-8	荒川河川敷自然公園のワンド整備について	丸山 重行	葛飾区水と緑の部 水辺と公園の課	27
14:20~14:40	A-9	隅田川上流域の景観評価	望月 崇	隅田川市民交流実行委員会	31

【教育・福祉部門】 (17号館2階 1722教室)

司会-前:三井元子 午後:原田和昭

時 間	番 号	発 表 題	発表者氏名	発 表 者 所 属	頁
10:20~10:40	B-1	かつしかっこ探検隊 一子供たちの環境活動を支える地域と行政	相原 史朗	あらかわ学会企画総務委員会委員 葛飾区職員	35
10:40~11:00	B-2	雨・水・子ども	荒川 春子	雨水利用を進める全国市民の会	39
11:00~11:20	B-3	体験的方法による多摩川の癒し効果とバリアフリーに関する研究	荒木 稔	たまがわネット	43
11:20~11:40	B-4	21世紀の小学校における総合的な学習「荒川」の試み	中山 正則	埼玉県浦和市立木崎小学校	47
11:40~12:00	B-5	多摩川ふれあい教室における環境学習の試み	小谷 和也	多摩川センター	51
13:20~13:40	B-6	水辺の教育環境	小寺 正明	環境・国際研究会	55
13:40~14:00	B-7	水辺の楽校	大森 享	荒川区立ひぐらし小学校	59
14:00~14:20	B-8	「荒川の源流をめざして」～福祉作業所「かすたねっと」と歩いた1年～	落合 菜保子	荒川下流工事事務所事業計画課	61
14:20~14:40	B-9	小4社会科「荒川の開発」の授業実践	角田 道郎	戸田市美女木小学校	65
14:40~15:00	B-10	荒川 と ふなっ子エコクラブ	栗原 春江	板橋区立舟渡小学校	69

15:30～15:50	B-11	荒川を題材とした小学校高学年向け総合的な学習ビデオ「私たちの水」	小松原 時夫	(株) モンタージュ	72
15:50～16:10	B-12	自然史博物館とサイエンス・インストラクター	柴田 弘	彩の国サイエンス・インストラクター	75
16:10～16:30	B-13	福祉の荒川づくりについて	東 和彦	荒川下流工事事務所調査課	79
(論文のみ)	B-14	荒川河川敷を利用した測量実習	新井 康之	中央工学校土木工学科	83

【芸術・文化部門】 (17号館2階 1721 教室)

司会

午前:森岡謙二

時 間	番号	発 表 題	発表者氏名	発 表 者 所 属	頁
10:20～10:40	C-1	97東京ウォーターフロントコンサート[水の音原風景]	芦川 亮一	東京ウォーターフロントコンサート実行委員会	86
10:40～11:00	C-2	60年前の荒川スケッチ	押田 仍宏	北区民大学修了生の会	90
11:00～11:20	C-3	ムーンライトコンサートイン赤水門	神田 さおり	荒川下流工事事務所事業計画課	93
11:20～11:40	C-4	版画家 藤牧義夫・清水正博と隅田川	矢部 明	隅田川市民交流実行委員会	97
(論文のみ)	C-5	荒川を描く	石田 仞子	荒川下流工事事務所	101
(論文のみ)	C-6	荒川を詠む —あらかわことばのスケッチ—	山内、北島 高橋、関口 ト部、大川	あらかわ探検隊 ARA事務所	104

【スポーツ・レクリエーション部門】 (17号館2階 1721 教室)

司会

午後:相原史朗

時 間	番号	発 表 題	発表者氏名	発 表 者 所 属	頁
13:20～13:40	D-1	タートルマラソンの発祥と普及活動 —荒川に健康マラソンの原点を求めて—	飯多 一郎	社団法人 日本タートル協会	108
13:40～14:00	D-2	東京都民ゴルフ場の変遷と現況	家村 一敏	東京都民ゴルフ場	111
14:00～14:20	D-3	荒川の釣り 四方山話	太田桐 正吾	荒川水門会	115
14:20～14:40	D-4	第1回東京・荒川市民マラソンに参加して	越 善昭	荒川下流工事事務所沿川再開発課	118
14:40～15:00	D-5	母なる川、荒川・隅田川	下平 司	東京ポート協会	122
15:00～15:20	D-6	青春時代から親しんできた荒川、その雑感。	菅野 勝男	荒川クリエーション杯学童少年野球大会運営委員会	124
(論文のみ)	D-7	夢の一輪車	戸張 光子	足立区 一輪車連盟	126

【自然・環境部門】 (17号館1階 1713教室)

司会=前:齋藤光明 午後:堂本泰章

時 間	番 号	発 表 題	発表者氏名	発 表 者 所 属	頁
10:20~10:40	E-1	荒川本流と支流の流水性トンボの生息分布(予報)	新井 裕	寄居町にトンボ公園を作る会	128
10:40~11:00	E-2	水辺の植物群落を探る	安東 正行	(財)埼玉県生態系保護協会	132
11:00~11:20	E-3	絶滅させるな、荒川の「ヒロバナカンタン」	石水 忠昭	ネイチャーリーダー協議会	136
11:20~11:40	E-4	入間川水質調査	大沼 敦嗣	入間市立野田中学校1年	140
11:40~12:00	E-5	荒川クリーンエイド97の成果と今後の課題	佐藤 正兵	荒川クリーンエイドフォーラム運営委員会	144
13:20~13:40	E-6	笹目川の浄化施設とせせらぎ水路の水質調査	酒井 章光	荒川下流工事事務所事業計画課	148
13:40~14:00	E-7	ゴルフ場の狸	鈴木 正行	(株)赤羽ゴルフ場	152
14:00~14:20	E-8	荒川の水草(岩淵水門から河口まで)	津久井 公昭	東京都環境科学研究所	157
14:20~14:40	E-9	荒川下流の六価クロム公害問題-終わらない環境汚染-	中村 雅子	公園のクロムを考える会	161
14:40~15:00	E-10	命の捨て場・荒川	マルコ・ブルーノ	河川環境保全モニター	165
15:00~15:20	E-11	荒川水質調査 -荒川の水ってどんな水?-	三井 元子	せせらぎグループ	168
15:20~15:40	E-12	「プラスチックの荒川」のゴミ調査研究	山本 洋司	北区・みずとみどりの夢倶楽部	171
(論文のみ)	E-13	荒川下流周辺チョウゲンボウ地域別目撃記録	野村 圭佑	下町みどりの仲間たち	177
(論文のみ)	E-14	江戸川新八路における市民・高校生による水質・生物調査について	柏倉 正伸	東京都立農産高校教諭	181
(論文のみ)	E-15	板橋・荒川河川敷の野鳥たち	栗林 菊夫	いたばし野鳥クラブ	185

【地域社会部門】 (17号館1階 1712教室)

司会=前:大石昌男 午後:佐藤正兵

時 間	番 号	発 表 題	発表者氏名	発 表 者 所 属	頁
10:20~10:40	F-1	年間5万人達成の可能性も -荒川知水資料館 地域交流の輪、広がる-	八木 敕	荒川知水資料館・事務局長	189
10:40~11:00	F-2	「荒川流域こども環境ネットワーク」にむけて	伊藤 浩子	こども環境ネットワーク準備委員会	193

11:00～11:20	F-3	暮らしに優しい川づくりをめざして	老沼 秀子	あらかわ探検隊	196
11:20～11:40	F-4	東京低地における水陸連絡貨物駅の変化	大日向 昭彦	千葉工業大学	199
11:40～12:00	F-5	多摩川の河川舟運の復活と「せたがや湊」の提案	長野 正孝	多摩川リバーシップの会	203
13:20～13:40	F-6	ネイチャーリーダー協議会の活動報告	清田 秀雄	ネイチャーリーダー協議会	209
13:40～14:00	F-7	荒川河川敷への交通アクセスとまちづくりに関する提案	清水 孝彰	北区・みずとみどりの夢倶楽部	213
14:00～14:20	F-8	都市計画緑地としての荒川	鈴木 誠	東京農大地域環境科学部造園科学科	217
14:20～14:40	F-9	荒川コミュニティ・ネット構想について	野口 秀明	荒川下流工事事務所事業計画課	222
14:40～15:00	F-10	荒川についての個人通信を手作りして6年	林 美恵子	荒川クリーンエイドフォーラム	227
15:30～15:50	F-11	荒川舟運の現況と将来について	宮武 晃司	荒川下流工事事務所調査課	231
15:50～16:10	F-12	荒川を渡る核燃料輸送車	矢内 信悟	足立反プル座	233
16:10～16:30	F-13	荒川河川敷利用をフィールドとしたNPO活動の実態調査	山崎 善行	東京農業大学農学部造園学科4年	237
(論文のみ)	F-14	ARA読者の声	ト部、大川	荒川自由放送局	241
(論文のみ)	F-15	MORI MORI 森と水の探検隊“源流を訪ねて～北海道根釧原野”活動報告	栗原 慶子	MORI MORI ネットワーク	245

【プラン提言部門】

時間	番号	発表題	発表者氏名	発表者所属	頁
14:00～14:20	G-1	市民参加による笹目橋緑地の自然回復案	かがみりょう	いたばし荒川自然回復団	250
14:20～14:40	G-2	荒川下流の諸問題	斎藤 光明	荒川下流の自然を考える会	25
14:40～15:00	G-3	葛西臨海公園から大滝村まで連続した荒川自然ネットワーク&散策路を造ろう。	佐々木 美貴	えどがわく荒川市民会議環境デザイナー	258
15:00～15:20	G-4	北区荒川河川敷における「水辺の自然創出」について	清水 裕子	北区・みずとみどりの夢倶楽部	262

15:20～15:40	G-5	市民緑地と一体にした川辺空間に湧水と雨水をゆっくり流す	鈴木 信宏	東京理科大学建築学科教授	266
15:40～16:00	G-6	北川かっぱの会の川づきあい活動と北川復元プラン策定の取り組み	宮本 善和	北川かっぱの会世話人	270
16:00～16:20	G-7	参加する事に意義がある	我田 美福	荒川さくらクラブ	274
(論文のみ)	G-8	荒川下流にハンノキヤマの復元を	野村 圭佑	下町みどりの仲間たち	278

【歴史・民族部門】 (17号館1階 1711教室)

司会：前：平田修一 午後：石川大輔

時 間	番 号	発 表 題	発表者氏名	発 表 者 所 属	頁
10:20～10:40	H-1	荒川放水路の開削と地域社会－荒川放水路の新しい風景－	石川 大輔	日本河川開発調査会	282
10:40～11:00	H-2	明治40年、43年の大水と山の手・下町の成立	小島 惟孝	墨田区文化財調査員	285
11:00～11:20	H-3	荒川下流兩岸の獅子舞	橋本 要	A&I・デザイン・アトリエ	287
11:20～11:40	H-4	関東郡代伊奈氏の河川改修技術	平田 修一	関東郡代伊奈サミットの会	291
11:40～12:00	H-5	「荒川の五色桜」に関連する石碑の変遷について	樋口 恵一	足立区土木部計画調整課	294
13:20～13:40	H-6	中世岩淵の景観	谷口 榮	葛飾区郷土と天文の博物館	297
13:40～14:00	H-7	北千住の宿場遊女とエンマ様	遊佐 喜美男	イラストレーター	303
(論文のみ)	H-8	筏の歴史－筏は木材か材木か－	芦田 正次郎	武蔵野文化協会	306
(論文のみ)	H-9	近代産業胎動の地「王子」	芦田 正次郎	北区史を考える会	310
(論文のみ)	H-10	荒川・明治時代の水害	池上 昇	北区志茂五水門自治会	314
(論文のみ)	H-11	感旧碑に対する再認識	安藤 義雄	足立区郷土博物館特別専門員	318

【展示部門】

展 示 内 容	発表者氏名	発 表 者 所 属
荒川の写真展		写真委員会準備会
絵地図と絵ハガキでみる、荒川、この10年の隅田川の移り変わり	島 正之 村松 昭 藤原 隆	隅田川市民交流実行委員会
市民緑地と一体にした川辺空間に湧水をゆっくり流す	鈴木 信宏	東京理科大学建築学科

【ポスターセッション】

展 示 内 容	発 表 者 氏 名	発 表 者 所 属
市民緑地と一体にした川辺空間に湧水をゆっくり流す(プラン提言部門)	鈴木 信宏	東京理科大学建築学科
葛西臨海公園から大滝村まで連続した荒川自然地ネットワークを作ろう (プラン提言部門)	佐々木 美貴	隅田川市民交流実行委員会
笹目橋緑地(通称)の市民参加による自然回復(自然環境部門)	加々見 良二	東京理科大学建築学科